# イスラ ムにおけるイエス(3/3)

:

明:イスラ ムにおけるイエス: 第三部: イエスのはりつけと再 について。

### 目: 事比 宗教イエス キリスト

より: M. Abdulsalam (IslamReligion.com)

**⊟**06 Dec 2009

集日 12 Dec 2009

## イエスのはりつけ

神はクルア ンの中で、イエスの十字架へのはりつけが事 ではなかったことを明らかにしています。 はユダヤ人がそう思い んだだけなのであり、神はイエスを天に召されているのです。しかしながらイエス(彼に神の称 あれ)の身代わりになった人物は、明にされていません。

#### 

このようにイスラ ムはイエスの地上に れた目的が、自らを 牲にすることによってアダムとイブを初めとする全人 の罪を い、人 をその重荷から解放することであるという った概念を否定します。イスラ ムでは、 かが かの罪を背 うという概念を しく排除されています。神はこう述べています:

### 

またイスラ ムは神の全能性とその慈悲深さゆえ、人が心から悔い改め、二度と同じ罪を り返さないと誓えば、あらゆる罪が赦されることを しています。神はそのための血

の 牲を必要ともしなければ、自ら人の形で降 し人 の罪のために死ぬようなこともありません。神の慈悲は信仰者、不信仰者に わらず全 造に及ぶのです。そして慈悲の扉は、それを求める全ての人々に かれています。

## イエスの再

キリスト教徒と同じように、ムスリムもイエス キリストの地上での再 を信じますが、彼の役割と再来の理由についてはキリスト教と なります。彼が地上に って来る理由とは第一に、彼が人 であることの 明であり、また人々が持っている彼への った信仰を正すためです。彼はいわゆる人 的な人生を送り、 婚し、また普通の人 がそうであるように、やがて死ぬのです。その 点で彼に する事 は明 となり、全ての人々は彼が人 であることに 信を持つでしょう。

#### 

またイエスは、彼の再の直前にれ、自分自身を神とする信仰へと人々に呼びかけるキリストとうとされています。イエスはキリストを破り、全人は神の真の宗教を受け入れます。世界は史上をない、平和でのどかな代をます。人々は皆同じ神を崇め、かれのみに仕え、お互いに手を取り合うのです。

以上が、神がムハンマドに下した最の示であるクルアンにおいてられている、イエスにする真のほんの一部です。神は唯一であり、一つの族である人を造し、一つの教えを彼らにえました:それはつまり神への崇における服、唯一の神の教えの追すなわちアラビアでのイスラムです。その教えこそは地球の最初の人にえられ、そのあらゆる代に渡って全ての言者たちがしてきた教えなのです。

マリアの 女 胎により 生したイエス キリストは数々の奇 を行ない、イスラエルの民に して彼以前の 言者と同 の教え、すなわち神への服 (イスラ ム)を きました。彼は神では

なく、'神の子'でもありませんでしたが、メシアであり、 大なる神の 言者の一人だったのです。イエスは人々に し、彼自身を崇 するようには命じませんでした。 には彼自身が崇 しているものと同じ神への崇 を呼びかけたのです。また彼は 言者モ ゼが いたト ラ の律法を し、自身もその法に った人生を生き、ユダヤ人たちが 手に 法としたものを合法として正した 、弟子たちに してもそれに忠 に うよう指示しました。そしてイエスは昇天の前、彼の弟子たちに して最 の 言者であるアラブ人ムハンマドについて予告し、彼の教えを めるよう指示しているのです。

イエスの昇天から何世代も った 、彼の教えは歪曲され、彼の存在は神の地位にまで高められてしまいました。しかしそれから6世 が ぎた 、 言者ムハンマドの登 によってイエス キリストに する真 は最 的に 正され、そしてそれは最 の 典であるクルア ンに永久保存されたのです。更にイエスが っていたモ ゼの律法の多くはその で完全な形を保ったまま 活し、イスラ ム すなわち神によって定められた生き方 として施行されたのです。同にそれ以前の 言者からもたらされた法は、 和されたり 止されたりしました。

って 言者の真 性と彼らの いた同一の教え、更に彼らが った生き方は、神が人に定めた 唯一の宗教であるイスラ ムによってのみ 持され、かつ 出すことが出来るのです。そしてそれは 在、ムスリムだけがイエスと彼の真 の教えに っているという事 を浮き りにします。ムスリムはイエスが 践した生き方において、今日のキリスト教徒が 践している生き方よりもより忠 に追 していると言うことが出来ます。またイエス キリストへの敬はイスラ ムにおける信仰 条の一つに数えられており、また神はクルア ンのあちこちに登 するイエスへの信念の重要性を しています。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/29

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。